

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 302

2019年7月15日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

「3000万人署名」九条の会連絡会の集約は37,142筆

2019年7月12日現在 宮城県内9条の会連絡会

7月12日現在、前回報告より36筆増加し37,142筆になりました。なお、九条の会以外の団体では182,156筆の到達であり、合計で219,298筆になっています。3000万筆めざしてがんばりましょう。

みやぎ憲法9条の会では着払いハガキ付きチラシを5万枚作成しました。これまで、9条の会チラシの届いていない地域を中心に広く全戸配付しましょう。

すでに各九条の会にサンプルをお送りしておりますので、必要枚数の申請をみやぎ憲法九条の会事務局にご連絡ください。

申請に合わせてお送りいたします。

ちゃんと手渡したい!
この子たちに、平和を

政治の役割はひとつあります
ひとつは、国民を飢えさせないこと、
安全な食べ物を食べさせること。
もうひとつは、これが最も大事です。
絶対に戦争をしないこと!

菅原文太

宮城県内九条の会連絡会
事務局 みやぎ憲法九条の会
Tel. 02-725-9819 E-mail: miyagi9@miyagi9.jp

安倍首相の
憲法改憲案 本当なの?
何も変わらないって...

「自衛隊を憲法9条に書き込む」

自衛隊のこれまで
自衛のための最小限度の実力
これまで歴代政府は、自衛隊は日本が認められ
た時の最小限度の実力組織であって「軍隊」で
はないから、憲法9条に反しないと説明してき
ました。

憲法9条に書き込むと
他国の戦争に参加して武力行使する軍隊に
2015年に成立した安全保障
関連法(安保法)により、自
衛隊は日本が攻撃されていな
くても、他国とともについて
も、どこでも武力行使できる
ことになりました。

自衛隊の性格がこれまで大きく変わり、「軍隊」
としての機能を失うことになりました。
つまり、9条が無効と同じことになるのです。

日本国憲法 第九条
日本国は、正義の非を認めざるに國際平和を維持に盡し、國際
の危殆たるを、武力による威嚇又は武力の行使は、國際紛争を解
決する手段として、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、警察官その他の職力は、これを保持
しない。国の交戦権は、これを認めない。

郵便はがき
9 8 1 - 8 7 9 0

仙台市青葉区
176
郵便番号
2020年1月20
日まで

みやぎ憲法九条の会
3000万署名
係

仙台市青葉区
176
郵便番号
2020年1月20
日まで

7月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

7月19日(金) 12:00~13:00 行動を中止。

●石巻市の19日行動

7月19日(金) 15:00~16:00 場所:石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

7月19日(金) 13:00~13:30 場所: 涌谷公民館前交差点

(終了後、公民館で「憲法Café」を開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

●小牛田の19日行動(こごた九条の会)

7月19日(金) 13:00~13:30 場所: 国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市の19日行動

7月19日(金) 16:00~17:00 場所: ホーマック前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所: 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間: 12時から13時まで。7月は23日、30日。(7月16日は休みます。8月は休みます。)

8月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない!」Day!!

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない!」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

●名取市 ヤマザワ前道路交差点

●涌谷町 涌谷公民館前交差点

●宮城野区 坂下交差点

【これからの県内催事情報】

学習&映画

水道事業が「民営化」されたら私たちのくらしはどうなる?

公共施設などの運営権を民間に委託する「コンセッション方式」の導入を自治体の水道事業でも促進する改正水道法が成立しました。宮城県は導入するための準備を着々と進めています。「コンセッション方式とは?」どのようなもの?私たち住民のためのもの?

日時：7月18日（木）10：00～12：00（開場9：30）

◆映画「最後の一滴まで—ヨーロッパの隠された水戦争」上映 10:00～11:00

◆学習講演 11：00～12：00

講師：内田聖子さん(NPO 法人アジア太平洋資料センター共同代表)

会場：フォレスト仙台2階 第一フォレストホール(仙台市青葉区柏木1-2-45)

主催：消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ

申込・問合せ：

事務局(加藤) TEL022-276-5162 FAX022-276-5160(宮城県生活協同組合連合会内)

戦争を語り継ぐ上映会（7月）

「 第五福竜丸 」

1954年3月、焼津港を出た漁船第五福竜丸は、魚を求めてビキニ環礁のあたりにいた。3月1日の午前3時42分、23人の乗組員は夜明け前の暗やみの中に白黄色の大きな火の柱が天に向ってたちのぼるのを目撃する。6、7分の後、大爆音があたりをゆるがせて響き、やがて一同の頭上に真白な灰が降りそそいだ。3日後、灰のついた部分の皮膚が黒色になり、身体に変調が生じたのに気づくが……。

監督：新藤兼人、出演：宇野重吉、音羽信子、小沢栄太郎ほか。（1959年製作、107分。）

日時：7月18日（木）13：00～15：00（参加費：無料）

会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

問合せ先：泉病院友の会378-3883

吉野作造記念館 2019 年度前期企画展

「民衆とともに生きる」—吉野作造・布施達治と復興の精神

近代日本の問題に向き合い続けた吉野作造と布施達治。東日本大震災の中、手書きの新聞で情報を届け続けた「石巻日日新聞」。大正時代から現代へ、「民衆とともに」生きる宮城人の系譜をたどる。

期間：7月14日（日）～9月22日（日）

開館時間：9：00～17：00（入館受付は16：30まで）

休館日：毎週月曜日*ただし祝祭日や振替休日の場合は翌日が休館日

入館料：一般500円、高校生300円、小・中学生200円

記念講演「東日本大震災を伝える～未来への教訓～」

日時：7月28日（木）14：00～

講師：平井美智子さん（石巻日日新聞）

定員：80人（要予約）

主催：吉野作造記念館 大崎市古川福沼1丁目2番3号 0229-23-71004

みやぎ憲法9条の会学習会

「アベノミクスの超金融緩和とは何だったのか」

今、日本のアベノミクスが問題になっています。超低金利と超金融緩和で物価を2%押しあげデフレ脱却を目指しました。それから6年が経ち、日本経済はどのようになっているのでしょうか？川端望先生（東北大学大学院経済学研究科教授）にお話しいただきます。

こぞってご参加ください。

講師：川端望さん（東北大学大学院経済学研究科教授）

日程：7月25日（木）17時～18時30分（16時30分開場）

会場：フォレスト仙台5階 みやぎ生協メンバー集会室（501室）

入場：無料。どなたでも入場できます。

申し込み：資料の準備のため、7月23日までに下記へお申し込みください。

➡ 事務局 電話 022-728-8812 FAX022-341-5882

Mail : info@9jou.jp



戦争を語り継ぐ上映会（8月）

「 ヒロシマ 世界を変えたあの日 」

「原爆投下は戦争終結のための必要悪だった」。欧米の学校では、そのように教えられてきた。が、本当にそうだろうか？ 疑問に感じた英国のディレクターが原爆投下の背景を検証する番組を企画した。英国側の取材と撮影に加え、NHK広島放送局の全面的な協力、NHKの過去の取材情報や映像資料を提供する形の国際共同制作を行うことで番組作りが実現した。

被爆者、開発当事者ら“当時”を知る人々の証言と映像をもとに、米国、日本、広島…3者の視点から物語る。（2015年放送、98分）

◇日時：8月2日（金）13：00～15：00（参加費：無料）

◇会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘2-1-1）

◇主催：泉病院友の会平和の委員会

◇問合せ先：泉病院友の会 378-3883

鶴ヶ谷地域九条の会

「山本慈昭 望郷の鐘 満蒙開拓団の落日」上映会

満蒙開拓団とは、1931年に起きた満州事変から1945年の日本の太平洋戦争敗戦時に至るまで、いわゆる旧「満州国」（中国東北部）・内モンゴル地区に、国策として送り込まれた入植者（満蒙開拓移民）約27万人のことをいう。長野県下伊那郡会地村にある長岳寺の住職で国民学校の先生も兼任する山本慈昭は、村長から説得され、1年間だけという約束で教え子たちを引率して満州へと渡る。しかしその3カ月後にソ連軍が侵攻を開始し、敗戦もわからないまま、女子供を抱えてシベリア国境近く北哈の町より逃げるが、列車もなく、橋は逃走する関東軍によって破壊されていた。慈昭はシベリアへ連行されてしまう。

改めてこの戦争の意味を考えてみませんか？

日時：8月3日（土）13：30～15：30

会場：鶴ヶ谷市民センター第1会議室

入場料：無料

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

問合せ：事務局（篠原） 携帯 090-8780-8091

宮城県内九条の会連絡会総会

記念講演の講師は渡辺 治さん

7月の参議院選挙の結果を受けて宮城県内九条の会連絡会の総会が予定されています。講師はです。

日時：9月14日（土）13：00～

会場：東京エレクトロンホール(旧県民会館)会議室601

講師：渡辺 治さん(九条の会事務局、一橋大学名誉教授)

入場：無料

主催：宮城県内九条の会連絡会

問合せ：みやぎ憲法九条の会事務局 TEL：022-728-8812

宮城県内9条の会連絡会 携帯：080-8206-3511

図書紹介

「星をかすめる風」(2018年12月刊、論創社、本体2200円)

韓国の国民的詩人ユン・ドンジュは、1942年日本に留学、同志社大学在学中に治安維持法違反で福岡刑務所に投獄、1945年獄死した。

その最後に至る日々を描いた小説が、韓国のベストセラー作家、イ・ジョンミョンによって2012年「星をかすめる風」として出版された。韓国外でも評判となり、11カ国で翻訳されている。2017年にはイタリアの半世紀以上も歴史ある文学賞「バンカレッラ賞」を受賞している。その「星をかすめる風」が日本でも論創社から出版された。訳者は仙台市在住の鴨良子さん。

物語は、囚人たちに激しく暴力をふるい監視する杉山という看守と囚人たちの手紙代筆するユン。ユンの書いた手紙を検閲する杉山の心が揺れていく。ユンは暗鬱な時代でも言葉の力が社会を変えていくことを信ずる。作者はそこに深く共感し、ときにはシューベルトやヴェルディの音楽を織り交ぜながら物語を綴ってゆく。珠玉の一冊である。

